

地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : danjoseishounen@pref.hyogo.lg.jp 電話 : (078) 341-7711 (内線 73122)

令和8年8月号



<http://web.pref.hyogo.lg.jp/K17/network-d-yori/>

誰もが安心して子育てできる社会へ

子どもを取り巻く環境への不安が増大している今日、より一層、**子どもの安全を確保**するためには、家庭・学校での対策はもとより、それらを取り巻く**地域が一体となって子どもを見守って**いかなければなりません。

県では**子育て応援ネット事業**として、地域女性団体ネットワーク会議の構成団体や自治会、子ども会、PTA等が**ネットワークを組み**、子育て家庭への**見守り、声かけ、相談**などを行う**子育て家庭応援運動**を展開しています。

また、子育て家庭応援や活動に賛同するメンバーは**子育て家庭のSOSをキャッチ**し、市町やこども家庭センター、民生・児童委員、警察署等の関係機関へ連絡する取組を行っています。

児童相談所虐待対応ダイヤル

いち はやく
189



※ お近くの児童相談所へつながります

こんなときには、すぐにお電話ください

- ✳️もしかしたら虐待を受けているかも
- ✳️子育てが辛くて、つい子どもにあたってしまう
- ✳️近くに子育てを悩んでいる人がいる

多胎児の外出用アイテムに補助を実施しています

3歳未満の多胎児を養育する家庭が、外出時に必要不可欠な大型育児用品を、購入・レンタルした費用の一部を助成します。

※補助の対象となる経費

2026年4月1日から2027年3月31日の間に購入またはレンタル（期間終了）した以下の経費（1世帯につき1回）

- ・2人以上乗りベビーカー（2人用から多人数用）
- ・自転車・自動車のチャイルドシート及びジュニアシート（多胎児の数まで）
- ・こども二人乗せ自転車



【注意】

- ・発注日、納品日も上記期間内に発注し受取ること
- ・レンタルはレンタル期間が終了したものが対象
- ・個人間の取引（メルカリやリサイクル等）、オークションによる購入、自作した物品の材料費、兵庫県が適当ではないと判断した経費は対象外

※補助対象者

申請日時点で多胎児（3歳未満）を養育する親、または多胎児を妊娠中の者・その配偶者



※申請期限

2027年3月31日（水）必着

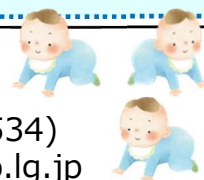
- ※書類不備により再提出になる場合もあるので、余裕をもって申請してください
- ※予算の上限に達した場合は、予告なく終了することがあります

※補助金額

対象となる経費の1/2以内
（上限2万円、千円未満切り捨て）
※ポイント・クーポン使用分は除く

- 申請に関するお問い合わせ・ご相談
ひょうご多胎ネット
Email : 253545@hyogotatai.com
✳️ご相談はメールにてお願いします✳️

- 制度全般に関するお問い合わせ
兵庫県福祉部こども政策課
TEL(078)341-7711(内線 73545/73534)
Email : kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp





加東市子育て応援ネット推進連絡会では、**子どもたちの学びや育ちを支える環境づくり**を目指して、夏休みに年中から小学6年生までの幅広い年代の子どもたちが参加できる**ニュースポーツ&昔遊び体験会**というイベントを開催しています。

世代の異なる地域住民がニュースポーツや昔遊びの体験を通して、交流するための場所として盛り上がっています。我々も子どもたちとの交流は良い刺激になり、イベントを盛り上げていくための活力をもらえています。

その他にも、毎年恒例の行事として**公民館に講師の方をお招きし、主に連絡会のメンバーに向けて講演会**を開いています。去年は**ヤングケアラーについての講演**をしていただき、どのような支援をしていくべきか教えていただきました。地域で子育てを見守っていくために、新しい知識に触れることで地域へのアンテナを高く保てるようにしています。

今後も活動を継続し、地域で子育てを応援していく加東市を作っていきます。



加東市子育て応援ネット推進連絡会 会長 堂下 哲子

まちの子育てひろばの紹介



明石市 夢広場うおずみ うおずみ子育てひろば

夢広場うおずみは、古民家を改修して、2021年8月に「みんなの居場所」としてオープンしました。赤ちゃんから高齢者まで、地域みんなが集い、つながり、ほっとする憩いの場です。

夢広場には、**ゆめっこ**という、**小学生、幼稚園児、3歳以下の3つのグループ**があり、それぞれ代表のお母さんたちがグループの運営をしています。小学生や幼稚園児は「ただいま～」と元気な声で帰ってきて、宿題をしたり、夢広場のスタッフが作ったおやつを食べたりします。

3歳以下の未就園児は、週1回、木曜日に親子ランチをします。

月に1回のイベント（手形・足形アート、七夕、クリスマス…）も楽しみです。1年に1回、参加者が一同に集う「音楽のつどい」では、子どもたちはミュージックベルの演奏やダンスを披露します。大人も子どもも、「一人じゃない」を実感できる場所です。



夢広場うおずみ うおずみ子育てひろば
長尾 尚子



てあしくち
今夏は手足口病が流行しています。

県立こども病院名誉院長 中村 肇

2026年に流行している「手足口病」は、口の中や手足に水疱を伴う複数の発しんが出る7～8月にピークを迎える**代表的な「夏かぜ」**です。2歳以下の子どもを中心に、小学生でも流行的発生がみられる**エンテロウイルスやコクサッキーウイルス感染症**です。

主な症状は、感染してから3～5日後に、**口の中、手のひら、足底や足の甲等に2～3mmの水疱を伴う複数の発しん**が出ます。発熱は、38度以下のことが多く、ほとんどの発病者は、3～7日のうちに治る病気です。

まれに、**髄膜炎・小脳失調症・脳炎**といった**中枢神経系の合併症のほか、命に関わる重篤な合併症を伴うことがあります。**

ワクチンは、まだ実用化していません。その予防には、手洗い、タオルの共用を避けること、おむつ交換後の手洗い、皮膚を清潔に保つこと、十分な水分補給が基本です。高熱で水分が取れない、ぐったりする、尿が少ない、けいれん、呼びかけへの反応が悪い場合は、早めの受診が必要です。

